## 生産局長賞 団体部門

シロガシラの生態に基づく被害対策の確立など総合的な取組

## 沖縄本島南部地区野生鳥獣被害対策協議会

(代表者:会長 山城 孝栄)

沖縄県

## 主な取組

他の地域ではあまり例のない中型の鳥類のシロガシラによる野菜等への被害の深刻化に対応した広域的な地域協議会での取組。

シロガシラによる野菜等農作物被害が近年急速に拡大する中で、自然環境と生活環境が重なり合う地域で、銃器による捕獲駆除が難しく、捕獲の工夫が必要となるなど効果的な対策が求められ、被害に悩む地域が連携して、農協を中心に平成8年から被害対策を実施。平成20年度に広域的な被害防止計画を策定し、農協を事務局に広域的な協議会が発足。

シロガシラの生態に基づく捕獲器の改良、設置環境の整備などを工夫を進め、捕獲器4基を置いたほ場で1カ月に200羽を超える捕獲に成功するほか、捕獲体制の整備等により、効果的な捕獲活動を推進。

また、生態及び被害実態を把握するほか、調査結果は冊子化し、専門職員へ配布するとともに、生産者に対する営農指導を実施。